

平成26年度「岐阜県ふるさと教育週間」実施報告書

学 校 名	大垣市立墨俣小学校		
実 施 期 間	平成26年 10月3日(金)～12月5日(金)		
実 施 概 要	①学校行事の開催(フリー参観・学級懇談会、学校評議員会、民生児童委員による学校訪問、人権講演会、持久走大会) ②地域行事への参加(すのまた文化祭、かがやきライフトウン大垣2014秋のつどい) ③地域施設等への訪問(書店・図書館・サービスセンターへの訪問) ④地域人材の招聘、交流(民生児童委員、社会福祉協議会、保育園)		
実 施 内 容	学習・取組の分野 <input type="checkbox"/> 自然 <input checked="" type="checkbox"/> 歴史 <input checked="" type="checkbox"/> 文化 <input checked="" type="checkbox"/> 産業 <input checked="" type="checkbox"/> その他		
	公開の方法 <input checked="" type="checkbox"/> 授業公開 <input checked="" type="checkbox"/> 成果発表 <input checked="" type="checkbox"/> 交流活動 <input checked="" type="checkbox"/> 講演会等  <input checked="" type="checkbox"/> 地域行事等参加 <input type="checkbox"/> その他		
来 校 者 数	保 護 者	227人	計 276人
	地域関係者	49人	
実 施 状 況	①10月3日にフリー参観を実施し、保護者や地域の方が来校、授業等を参観した。来校した保護者に子供の学習姿勢・学習環境等についてのアンケートや「進んで学習し、安心安全な家庭生活を送る子供にするための親の役割」というテーマでの学級懇談会を実施した。また、同日、第2回学校評議員会を行った。10月7日、民生児童委員の学校訪問で情報交流を行った。11月17日に人権啓発センターと連携し、「ねこのまるけ講演会」を開催した。保護者も15名参加した。12月3日は、低・中・高に分けて持久走大会を行う予定で、毎年多くの保護者が応援に訪れる。 ②10月5日の秀吉出世祭りは雨天で、マーチングバンドによる演奏や武者行列のねり歩きは中止となったが、11月15日のかがやきライフトウン2014秋の集いにマーチングバンドが招かれ、開催セレモニーのオープニングで演奏をした。11月1日のすのまた文化祭で3年生はさくら会館文化ホールで合唱と合奏を披露した。また全校児童の書道や絵画、工作などの作品をさくら会館体育ホールで展示し、地域住民に見ていただいた。 ③2年生は、校外学習で地域の書店や図書館を訪問した。5年生は、社会福祉協議会と連携をとってサービスセンターを訪問し、高齢者との交流を行った。 ④期間中、薩摩伝え隊による紙芝居鑑賞(4年)、シニアクラブ20名を招いての洪水の話(4年)、ケアマネージャーや社会福祉協議会の方を招いての高齢者疑似体験(5年)、保育園児を招いての生活科秋フェスティバル(1年)を行った。		
成 果 及 び 課 題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・フリー参観や学校行事への参観を通して、学校で児童が落ち着いて授業に向かっている姿や力一杯に取り組んでいる姿を保護者や地域の方に見ていただくことができた。また、学級懇談会を通して、家庭学習の仕方や生活改善などについてじっくりと保護者と話し合うことができた。</li> <li>・地域行事に参加したり、地域に出かけたりすることで、地域住民に児童が熱心に真面目に取り組む姿を見ていただき、お褒めの言葉をいただくことで、子どもたちの有用感を育むことが期待できる。</li> <li>・地域人材を招聘することで、地域の方とのふれあう場が増え、地域に愛着を抱く児童が増えてきている。</li> <li>・学校と家庭、地域とのつながりという観点では、多くの成果があるが、児童や職員の多忙感も増している。様々な学校・学年行事、地域行事への参画の在り方を見直し、精選を図っていくとともに、学校支援ボランティア組織を立ち上げ、ボランティアコーディネーターに委託していく体制を整えていく必要がある。</li> </ul>		